

第2次青森県子ども・若者育成支援推進計画のモニタリング指標一覧

「第2次青森県子ども・若者育成支援推進計画」の着実かつ効果的な推進を図るため、重点目標ごとに現状を把握するためのモニタリング指標を以下のとおり設定している。

基本目標	重点目標	No.	指標と内容	1次計画策定時 (25年1月)	2次計画策定時 (30年5月)	前々回値 (3年5月)	前回値 (4年5月)	最新値 (5年5月)	担当課					
I 子ども・若者のたくましく健やかな成長に向けた支援	1 基礎的能力である「知・徳・体」を育成します	1	○「青少年の意識に関する調査」における回答率 (※県調査/小・中・高校生が対象/隔年実施)											
			①「自分や他人の命」について、「大切」「どちらかといえば大切」と回答した児童生徒の割合	24年度 98.3%	28年度 97.7%	2年度 98.0%	2年度 98.0%	4年度 98.2%	青少年・男女共同参画課					
			②「他人を大切にしているか」について、「している」「どちらかといえばしている」と回答した児童生徒の割合	24年度 94.3%	28年度 95.2%	2年度 95.0%	2年度 95.0%	4年度 95.0%						
			③「自分のことが好きか」について、「好き」「どちらかといえば好き」と回答した児童生徒の割合	24年度 60.2%	28年度 64.2%	2年度 62.4%	2年度 62.4%	4年度 67.4%						
			④「自然の素晴らしさにふれると感動するか」について、「そう思う」「ややそう思う」と回答した児童生徒の割合	24年度 65.0%	28年度 62.4%	2年度 77.9%	2年度 77.9%	4年度 78.8%						
			⑤「映画や音楽、美術作品をみて感動するか」について、「そう思う」「ややそう思う」と回答した児童生徒の割合	24年度 71.8%	28年度 74.2%	2年度 80.8%	2年度 80.8%	4年度 82.6%						
			⑥「ボランティア活動をしているか」について、「よく活動している」「時々活動している」と回答した児童生徒の割合	24年度 32.7%	28年度 26.9%	2年度 24.5%	2年度 24.5%	4年度 21.8%						
	⑦「将来したい仕事やつきたい職業があるか」について、「ある」と回答した児童生徒の割合	24年度 76.4%	28年度 75.5%	2年度 78.6%	2年度 78.6%	4年度 75.0%								
	2 社会的・職業的自立に必要な能力を育成します	4	2	○「体格、体力、ライフスタイル調査」(体力に関する調査)において全国平均を上回った学年数(全204項目中)(※県教委調査/小・中・高校生が対象)	24年度 65項目	29年度 42項目	2年度 未実施	3年度 55項目	4年度 27項目	教育庁スポーツ健康課				
				3	3	○「全国学力・学習状況調査」(教科に関する調査)において全国平均を上回った調査項目数(※文科省調査/小・中学生が対象)	24年度(全10項目中) 9項目	29年度(全8項目中) 7項目(整数値による)	2年度(全10項目中) 未実施	3年度(全4項目中) 3項目(整数値による)	4年度(全6項目中) 3項目(整数値による)	教育庁学校教育課		
○「青少年の意識に関する調査」における回答率 「将来したい仕事やつきたい職業があるか」について、「ある」と回答した児童生徒の割合						24年度 76.4%	28年度 75.5%	2年度 78.6%	2年度 78.6%	4年度 75.0%	青少年・男女共同参画課			
II 困難を有する子ども・若者やその家族へのきめ細かな支援	3 ニート等に対する支援の充実を図ります	6	○「地域若者サポートステーション」における就職等進路決定者数(※同センター集計)	23年度 59人	29年度 87人	2年度 165人	3年度 211人	4年度 240人	労政・能力開発課(地域若者サポートステーション)					
			7	7	○「新規高卒者」の3年以内の離職率(※青森労働局調査)	24年3月末(21年3月卒) 37.3%	29年3月末(26年3月卒) 48.1%	2年3月末(29年3月卒) 41.6%	3年3月末(30年3月卒) 40.2%	4年3月末(元年3月卒) 39.7%	労政・能力開発課(青森労働局)			
					○「新規大卒者」の3年以内の離職率(※青森労働局調査)	24年3月末(21年3月卒) 31.6%	29年3月末(26年3月卒) 39.8%	2年3月末(29年3月卒) 37.4%	3年3月末(30年3月卒) 35.2%	4年3月末(元年3月卒) 32.7%				
					○県内中小企業等における正社員登用制度の導入率(※県調査)	23年12月末 35.8%	29年12月末 48.6%	2年12月末 52.0%	3年12月末 54.5%	4年12月末 54.6%				
	4 いじめ、不登校、高校中途退学等への対応の充実を図ります	8	8	○本県における「いじめの認知件数」(児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査、※文科省調査)	24年3月末 791件	29年3月末 5,237件	2年3月末 6,320件	3年3月末 4,910件	4年3月末 5,214件	教育庁学校教育課				
				○本県における「不登校の発生件数」(同調査、※文科省調査)	24年3月末 1,567人	29年3月末 1,570件	2年3月末 1,586件	3年3月末 1,713人	4年3月末 2,258人					
				○本県における「暴力行為の発生件数」(同調査、※文科省調査)	24年3月末 648件	29年3月末 618件	2年3月末 1,410件	3年3月末 1,330件	4年3月末 1,343件					
				○本県における「高等学校中途退学者数」(同調査、※文科省調査)	24年3月末 583人	29年3月末 376人	2年3月末 311人	3年3月末 259人	4年3月末 336人					
				○「特別支援学校高等部新卒者」の就職率【指標No.5③の再掲】	24年3月末 24.4%	30年3月末 40.3%	3年3月末 36.4%	4年3月末 29.6%	5年3月末 37.7%					
	5 障害等のある子ども・若者への支援の充実を図ります	12	12	○県発達障害者支援センターにおける相談件数(※相談拠点は、平成27年度まで県内1か所、平成28年度以降は3か所)	24年3月末 682件	30年3月末 3,226件	3年3月末 4,156件	4年3月末 4,567件	5年3月末 4,345件	障害福祉課(発達障害者支援センター)				
14				14	○県立精神保健福祉センターにおける「思春期及びひきこもり相談総件数」	24年3月末 317件	30年3月末 388件	3年3月末 303件	4年3月末 341件	5年3月末 491件	障害福祉課(精神福祉保健センター)			
					○県ひきこもり地域支援センターにおける「ひきこもり相談件数」(※同センター集計)	-	304件	3年3月末 204件	4年3月末 192件	5年3月末 254件				
7 非行・犯罪防止対策と立ち直り支援の充実を図ります				15	15	○県内の少年非行の状況(※警察本部集計)								
						① 犯罪少年人数	23年 719人	29年 105人	2年 101人	3年 60人	4年 89人	警察本部生活安全企画課		
						② 触法少年人数	23年 231人	29年 88人	2年 43人	3年 59人	4年 53人			
③ 全刑法犯に占める少年の割合				23年 31.8%	29年 11.9%	2年 8.2%	3年 8.3%	4年 9.7%						
8 子どもの貧困対策を推進します				16	16	○本県における「生活保護世帯に属する子供の進学率」(※厚生労働省調べ)								
						① 高等学校等	-	28年 99.1%	元年 94.2%	2年 95.3%	3年 93.6%	健康福祉政策課		
9 特に配慮が必要な子ども・若者への支援の充実を図ります				17	17	○本県における「子ども・若者の自殺者数」								
	① 20歳未満	-	28年 3人			元年 9人	2年 2人	3年 8人	障害福祉課					
	② 20歳代	-	28年 19人			元年 13人	2年 24人	3年 33人						
③ 30歳代	-	28年 30人	元年 19人	2年 18人	3年 28人									
III 子ども・若者の成長を社会全体で支える環境づくり	11 家庭・学校・地域の相互連携による教育力向上を推進します	19	19	○県総合社会教育センターにおける家庭教育に関する相談件数(※同センター集計)	-	29年度 55件	2年度 55件	3年度 62件	4年度 48件	教育庁生涯学習課(総合社会教育センター)				
				20	20	○県内の放課後児童クラブ等設置率(放課後子ども教室を含む。※県集計)	23年度 84.6%	29年度 97.9%	2年度 98.1%	3年度 100.0%	4年度 100.0%	こどもみらい課 教育庁生涯学習課		
	12 県民一人ひとりが子ども・若者の育成支援に参画する環境づくりを推進します	21	21	21	○本県の中小企業における男女の育児休業取得率(※青森県中小企業等労働条件実態調査)	女性 81.3%	女性 91.7%	女性 97.4%	女性 97.9%	女性 95.0%	労政・能力開発課			
					男性 0.4%	男性 3.9%	男性 10.7%	男性 9.2%	男性 16.3%					
					22	22	○「出会い系サイト及びコミュニティサイトに起因する犯罪被害に遭った少年数の推移」の本県の数値(※警察庁集計)	23年 21人	29年 21人	2年 19人		3年 25人	4年 20人	警察本部生活安全企画課
							23	23	○児童相談所における「児童虐待相談対応件数」(※県集計)	23年度 698件		29年度 1,073件	2年度 1,749件	
	24	24	24	24	○県内における子どもを対象とした「声かけ事案発生件数」(※警察本部集計)	23年 136件	29年 318件	2年 292件	3年 334人	4年 298人	警察本部人身安全対策課			
					IV 子ども・若者の成長を支える担い手の養成	14	25	25	○「命を大切にすることを育む県民運動推進会議」の会員数(※県集計)	24年3月末 1,313団体	30年3月末 1,442団体	3年3月末 1,454団体	4年3月末 1,448団体	5年3月末 1,448団体
	V 創造的な未来を切り拓く子ども・若者の育成	15	26	26	○「パワフルAOMORI!創造塾」卒業生数(20代~40代、※県集計)				-	29年度 22人	2年度 16人	3年度 20人	4年度 21人	教育庁生涯学習課(総合社会教育センター)
					27	27	○県内の創業支援拠点を利用した創業者数(10代~30代、※県集計)	-	29年度 62人	2年度 58人	3年度 73人	4年度 126人	地域産業課	

※参考 「最新値(5年5月)」欄

最新値が、2次計画策定時(H30.5時点数値)より増加又は減少したものをマーキングした

■ : 良くなっている

■ : 悪くなっている

相談件数等は、2次計画策定時(H30.5時点数値)より、増えている又は減っているものとでマーキングをした

■ : 増えている

■ : 減っている